

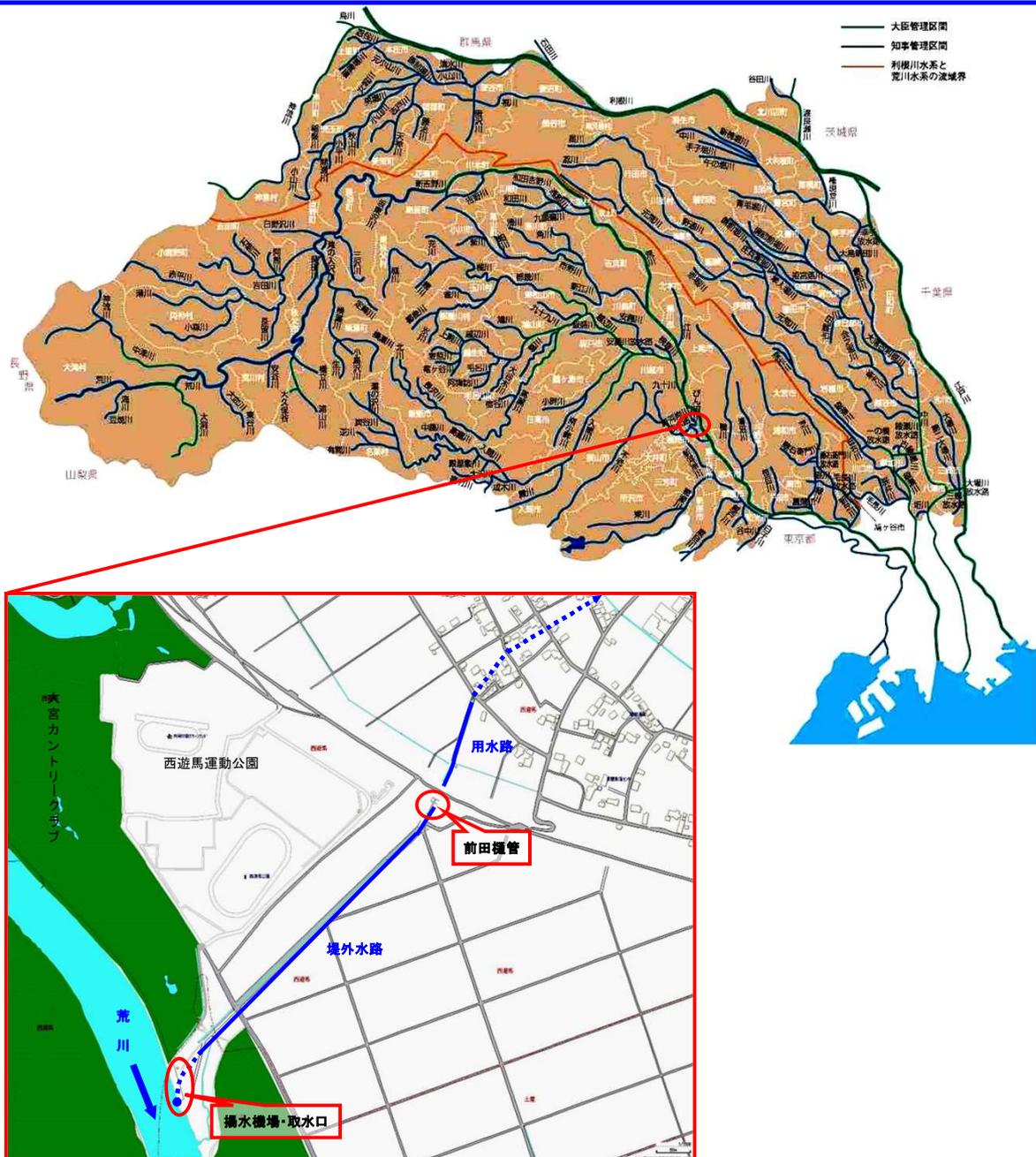
【 馬 宮 揚 水 機 場 】

管 理 者	馬宮土地改良区	受益地域	さいたま市
-------	---------	------	-------

用 水 の 変 遷

古くは天水利用によりかんがいていたが、水源は乏しく用水不足に見舞われていた地域である。昭和8年、当時の馬宮村が用水不足を解消するため耕地整理組合を設立し、水源を荒川に求め揚水機場を昭和9年に新設した。その後、昭和36年頃より荒川の河床低下や水害により取水が困難となったため、施設を改築し、昭和50～52年には改良区単独で堤外水路の改修工事を実施した。また、公団営埼玉合口二期事業によって、見沼代用水から分岐された荒川連絡水道専用水路を、前田樋管と結合し荒川へ注水する事になったため、前田樋管等は昭和60年に全面改築され現在に至る。

用 水 位 置 図



用水施設写真

取水口



さいたま市西遊馬地先

揚水機場



さいたま市西遊馬地先

揚水機



さいたま市西遊馬地先

変電室



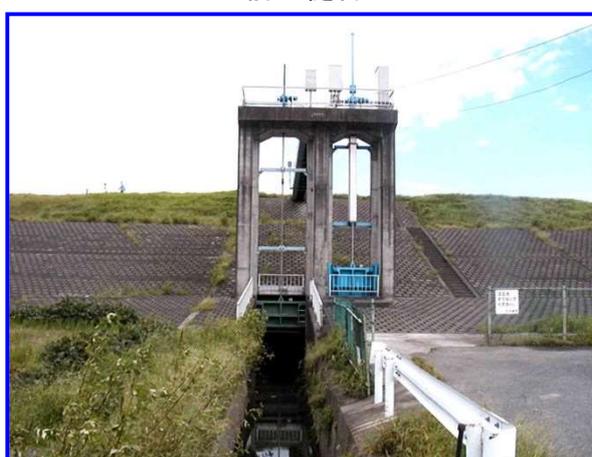
さいたま市西遊馬地先

堤外水路



さいたま市西遊馬地先

前田樋管



さいたま市西遊馬地先